

滋賀県地域限定保育士試験の実施状況について

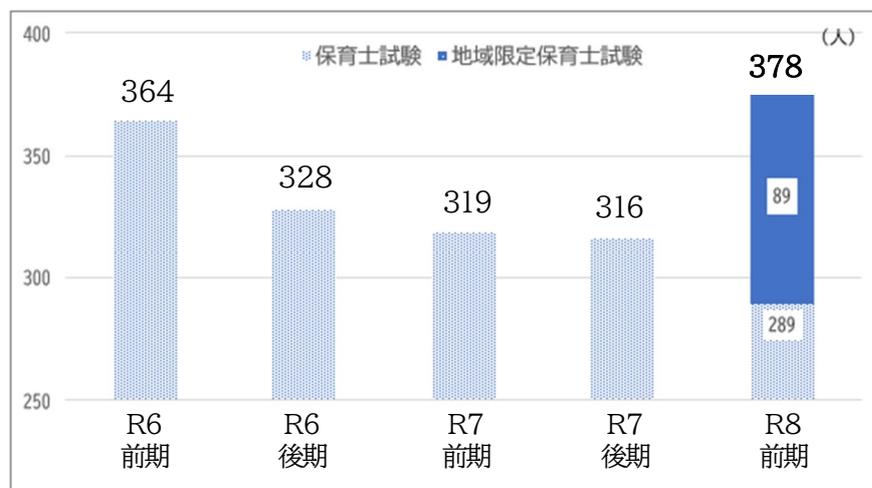
1 令和8年前期試験の実施状況

(1)受験申請者の状況(速報値)

	保育士試験	地域限定保育士試験	計
令和8年前期試験(※)	289人	89人	378人
令和7年前期試験	319人	—	319人
増減数	△30人	+89人	+59人

※令和8年1月30日時点速報値(募集期間:令和8年1月8日~28日) [増加率+18.5%]
 ※オンライン申請者数のみ。(郵便申請者除く。)
 ※今後、受験資格の精査等により、人数が変動する可能性あり。

図1:過去5回の保育士試験等の受験者数の推移



(2)今後のスケジュール

筆記試験:令和8年4月18日(土)、19日(日)
 保育実技講習会:令和8年6月6日(土)~令和8年6月23日(火)のうち5日間
 合格発表:令和8年7月29日(水)
 保育士登録手続:登録申請後2月必要
 勤務開始(最短):令和8年10月以降
 合格者への就職支援:保育人材バンクへの登録、県保育士・保育所支援センターが行う求人紹介、就職相談等

2 令和8年後期試験に向けた取組について

(1)試験実施スケジュール

筆記試験:令和8年10月24日(土)、25日(日)
 保育実技講習会:令和8年12月中旬のうち5日間(委託業者決定次第、速やかに確定)

(2)受験申請者数の更なる増加に向けた取組

○広報の早期化

受験者の試験準備期間に配慮し、受験申請開始2月前(R8.5月頃)までに広報を開始する。

○様々な媒体を通じた広報の強化

近隣府県からの受験者獲得、受験申請の少ない層の更なる取込等のための広報の強化を検討。

○保育実技講習会の日程の明示

保育実技講習会の具体的日程について、前期試験では提示できなかったが、後期試験では受験者が受験スケジュールを確実に立てられるよう、広報段階で提示する。

※保育実技講習会の具体的日程が不明で、修了可能か不安なため受験を断念するとの声もあった。

○保育士養成施設校と連携した保育士試験対策講座の実施

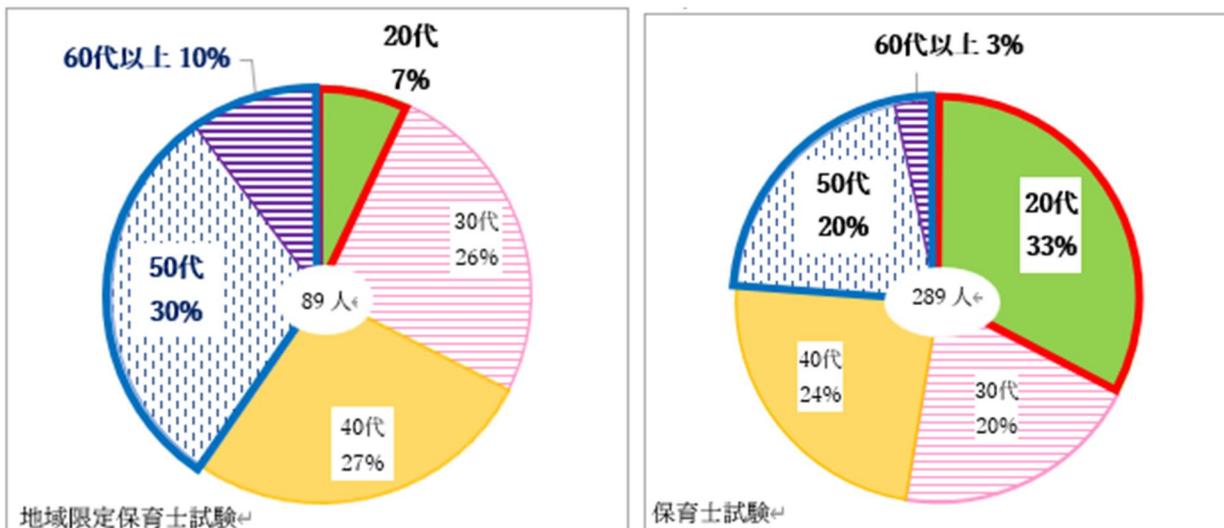
地域限定保育士試験受験者も受講対象とし、地域限定保育士試験合格率の上昇を目指す。

(参考) 受験申請者の属性について

(1) 年代別内訳

地域限定保育士試験においては、20代は7%、30代は26%と少なく、50代以上が40%を占めるが、保育士試験においては、20代と30代を併せて過半数を占めている。

図2：令和8年前期保育士試験および地域限定保育士試験受験申請者の年代別内訳



(2) 居住地別内訳

地域限定保育士試験においては、93%の方が県内からの受験申請。(県外からは6名。)
 県内市町別では、大津市が19人と最も多く、次いで草津市が12人となっている。

図3：令和8年前期地域限定保育士試験の受験申請者の居住地別内訳

